

指導・監督指針改正への対応は万全ですか？



国土交通省による準中型免許創設に伴い、ドライバー教育のガイドラインである「指導・監督指針」※の一部が改正され、2017年3月から施行されました。

この改正により、**一般的な指導・監督指針が一部追加され、また初任ドライバーに対しては座学15時間以上・実技20時間以上の指導が義務付けられる等、ドライバー教育の内容が大幅に強化されました。**

※国土交通省告示第1366号
「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」

改正の主な内容

【出典】国土交通省プレスリリース (平成28年4月1日) より弊社作成

 一般ドライバー	指導項目が新設	<input checked="" type="checkbox"/> 1項目が新設され合計12項目が義務化 ※新設項目：「安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法」
	既存項目へ指導内容が追加	<input checked="" type="checkbox"/> 従来の11項目へは、新たな指導内容が追加
 初任ドライバー	一般と同様の指導が義務化	<input checked="" type="checkbox"/> 一般ドライバーと同じ12項目の指導が義務付けへ
	指導時間の大幅な拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 座学15時間以上、 実技20時間以上の指導が義務付け

! 「指導時間や場所の確保」「改正内容に対応したドライバー向け教育教材の準備」「拡大された座学指導への教育プラン」など、改正に準拠したドライバー教育体制整備が必要です

改正に対応したドライバー教育の課題

ご支援

指導時間・場所の確保

インターネット配信により、
場所・時間を選ばない受講・管理

改正内容に対応した
ドライバー向け教育教材の準備

12項目に対応したビジュアルコンテンツにより
ドライバーの興味を喚起

拡大された座学指導への
教育プラン

eラーニングだけでは満たせない教育は
トラックドライバー指導キットで補完

【お問い合わせ先】

公益社団法人佐賀県トラック協会(担当：高柳・鍋島) TEL 0952-30-3456

改正に対応したドライバー教育をご支援します

- ✓ インターネットを活用した交通安全教育eラーニング「**トラック運送事業者向け『指導・監督指針』対応パッケージ**」で、計画的なドライバー教育と、管理者による受講状況の一括管理をご支援します。
- ✓ eラーニングだけでは満たせない座学指導の時間や実技指導の内容は**トラックドライバー指導キット**で補完し、貴社の管理者によるドライバー教育をご支援します。

パッケージ構成と指針への対応

構成	概要	指針の教育内容への対応		
		一般	初任	(参考) 事故 惹起者・高齢者
eラーニング	<ul style="list-style-type: none">✓ 改正後の12項目に対応した講座をWEB配信✓ パソコンから1項目15分程度での受講が可能✓ 一般向けに適性診断コンテンツも配信※1	○	○	—
トラックドライバー 指導キット※2	<ul style="list-style-type: none">✓ 座学教材及び実技指導ツール等を冊子で提供✓ eラーニングでは満たせない教育の補完教材	—	○	○

※1：一般向けの適性診断として、eラーニングより「NF 安全運転適性テスト」を配信

※2：トラックドライバー指導キットでは、座学指導用の教育教材・演習用紙、実技指導用のチェックシートをご提供。
キットを基にした座学指導、実技の場所・車両・指導者等は貴社にてご手配ください

本パッケージの特長

24時間受講可能

- 集まる必要がない
- 1台のパソコンで学習できる
- 勤務シフトに左右されない



準備不要で導入しやすい

- IDとパスワードを割り振るだけでスタートできる
- イラストと動画で分かりやすい



標準プランで網羅的に教育

- 「指導・監督指針」を全て網羅しています



システムでの管理と記録が簡単

- システムでの受講管理
- 受講状況を簡単に印刷できる



ご導入にあたっての留意点

本パッケージは、国土交通省の認定を得ているものではなく、また、**監査において行政処分の対象とならないことや、巡回指導における改善指導の対象とならないことを保証するものではありません。**あくまでも「安全管理レベルの実質的な向上」をご支援するものであり、貴社がすでに実施されている指導・監督を補完する教材であることをご理解いただいた上での活用をご検討ください。一般的な指導および監督では、**運転者自ら考える工夫と理解度の把握が必要**となります。**運転者の理解度の確認や理解を深める指導及び監督のため、演習・テストをご活用下さい。**

提供するクラウド型eラーニングシステムについて

運送事業者におけるドライバー向けの安全運転教育を効果的かつ効率的に実施するために、クラウド型eラーニングシステムを活用頂けます。

※本システムには、Windows/パソコンのInternet Explorerのみアクセス可能です。スマートフォンやタブレット端末からはアクセスできません。詳細な環境要件は、デモサイト下部の「ご利用環境のチェック」からご確認ください。

1 概要



自社専用URLからシステムへログイン

インターネット上に設定する貴社専用サイトを通じて交通安全教育講座を配信し、貴社の定期的なドライバー教育を支援します。(商品名: anzen-drive)



指導・監督指針対応の教育パッケージ

全ドライバーを対象とした一般的な指導および監督12項目に対応する教育コンテンツをeラーニングパッケージとして配信します。特定運転者に対する特別な指導のための教材を送付します。



管理者によるPDCAの支援

管理用IDを通じ、受講者の受講履歴の確認や保存が可能です。また、受講履歴を記録する「受講証」を通じ、管理者と受講者による積極的な指導やコミュニケーションを支援します。



2 申し込みの流れ

～2018/2/16

申込

平成30年度版の専用申込書を記入し、当協会窓口へ申込

ご入金

順次書面がサービス提供会社到着後、5営業日以内に請求書を発行。請求書を基にご入金

～2018/3/31

URL・ID・PW受取

当協会より、URL・ID・PW等のサービス利用情報をご連絡

2018/4/1～

サービス利用開始

受講を開始
※受講期間:
2018年4月～2019年3月

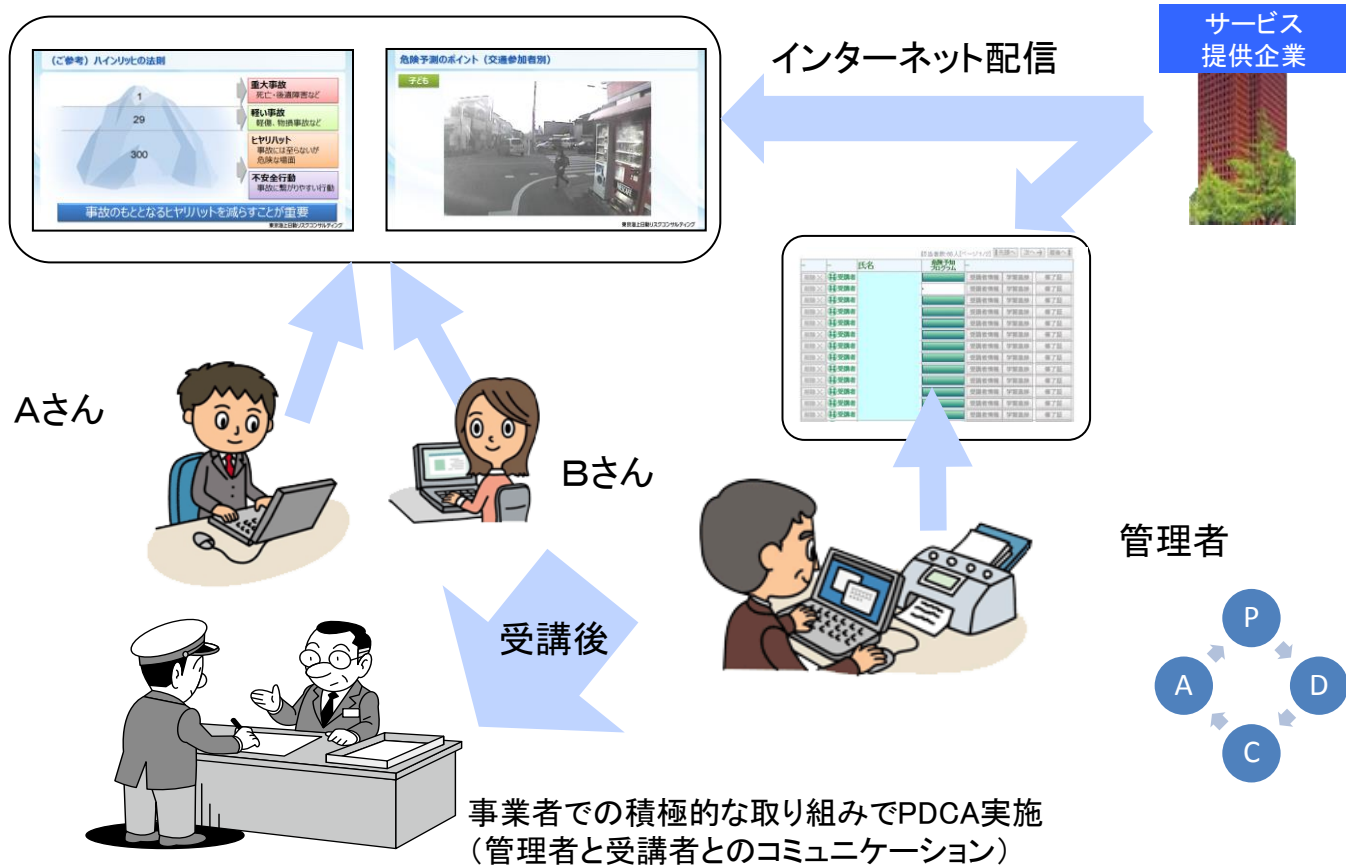
3 申込内容・費用(協会助成金対象)

一口(30ID)からの申し込みとなります。詳細は佐賀県トラック協会へお問い合わせください。

■クラウド型eラーニングシステムの特長

- ✓ ドライバー全員に交通安全に関する講習を受講させることができる
- ✓ 限られた時間で、高い頻度(毎月)で注意喚起できる
- ✓ 期間中いつでも、何処からでも受講できる
- ✓ 受講記録をとることができる
- ✓ 豊富なコンテンツで教育できる

■クラウド型eラーニングシステムの活用イメージ



■デモサイトのご案内

以下のサイトで、本サービスをご体験頂けます。

<https://www.anzen-drive.com/trc/user/sagademo/login.asp>

- 受講者ID: user、PW: usersaga07
- 管理者ID: admin、PW: adminsaga07
- 利用期限 2018年4月30日

デモ用パスワードは、変更しないでください！

他の方がデモ用サイトへログインできなくなります。

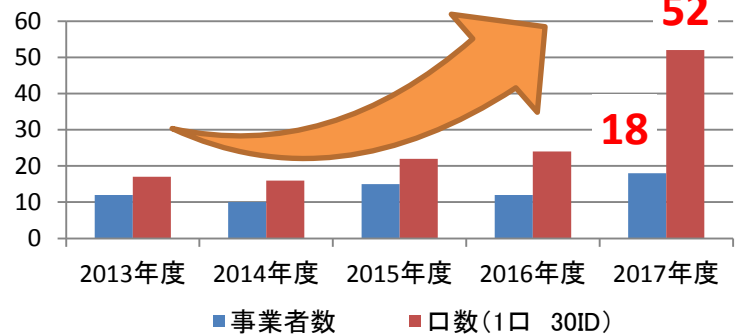
■実績

- ✓ 2017年度は、18事業者にeラーニングをご活用いただきました。
2013年度から、事業者数・口数の規模が拡大しています。



セーフティ・トラックeラーニングの事業者数・口数推移

事業者(単位:者)
口数(単位:口)



■事業者様の声

- ✓ 「集合教育の難しさ」や「一律の内容でドライバー教育ができること」をきっかけにご導入いただき、活用アンケートにご回答いただいた多くの事業者様からご満足の評価をいただいています。

【事業者様の声 (一部抜粋)】

- 当初は、11項目の教育を一年毎の2年ほど実施していたが、マンネリ化するのではないかと危惧していた時にこの情報を知り直ぐ導入した。
- 新人ドライバー教育の時に役立った。
- 理解していないドライバーには、繰り返し理解するまで指導が出来る。
- 危険の回避など出来るようになり、貨物の積み込みも雑にならず正しく積み込むようになってきている。
- 危険予知・防衛運転の意識向上へつながった。

受講風景



パソコン1台と合わせて、ヘッドホンを準備し受講しやすい環境を作っています

管理者指導風景



受講後、管理者がテスト・演習を解説し指導を行います

【取材協力】住ノ江海陸運輸株式会社様